KYB フォークシリーズ イニシャルアジャスター 取り扱い説明書

Parts №74-741 KYB36Z 用、74-742 KYB36KZ 用、74-743 KYB38/38R 用

この度は、イニシャルアジャスターをお買い求めいただきまして、誠に有難うございます。
注意；本製品をご使用になる前に本取り扱い説明書と同梱のコーションラベルを必ずお読み下さい。
注意；ご使用の際、定期的に点検し、異常がある場合は即座に使用を中止して下さい。

１；付属品の確認と作業の前に

- パーツリストをご参照の上、付属品の内容をご確認下さい。
- センタースタンド、またはレーシングスタンドを用いて車体を垂直にして下さい。
- 作業を安全に行うために、作業の支障となる部品を取り外して下さい。

２；フォークトップボルトの取り外し

- トップブリッジのフォーククランプボルトを緩めて、フォークトップボルトを外して下さい。スプリングの反発によってトップボルトが押し戻されますので、作業は慎重に行って下さい。

３；アジャスター操作方法

- メインボディーを固定した状態でヘックストップを回転させます。
  右回転・・・プッシャーを押し出します。プリロードが強くなります。
  左回転・・・プッシャーを引き戻します。プリロードが弱くなります。
- **車体へ組み込む際は、プリロードを最弱の状態まで引き戻した状態にして下さい。**

４；アジャスターの組込み

≪KYB36Z/36KZ≫　トップボルトとインナーパイプを取り外し、付属のパイプをフォークにセットし、⑦スラストワッシャのＶ溝をアジャスター側へ向けて、アジャスターをフォークに組み込んで下さい。
部品の組込み順は、スプリング・付属パイプ・スラストワッシャ・アジャスターとなります。

≪KYB38/38R≫　トップボルトを取り外し、⑦スラストワッシャのＶ溝をアジャスター側へ向けて、アジャスターをフォークに組み込んで下さい。
部品の組込み順は、スプリング・STD ワッシャ・スラストワッシャ・アジャスターとなります。

５；アジャスター操作時の注意

プリロードを調整する際は、必ずフロントフォークが伸びきった状態で作業を行って下さい。
車両の荷重がかかった状態でプリロード調整を行うと、過剰な荷重によってアジャスターのネジ部分を破損する恐れがございます。

６；アジャスターのプリセット

プリロードを KYB フォークシリーズのプリセット値に合わせます。

≪KYB36Z/36KZ≫　調整範囲は-5mm～+15mm となります。最弱から右に 5 回まわして下さい。

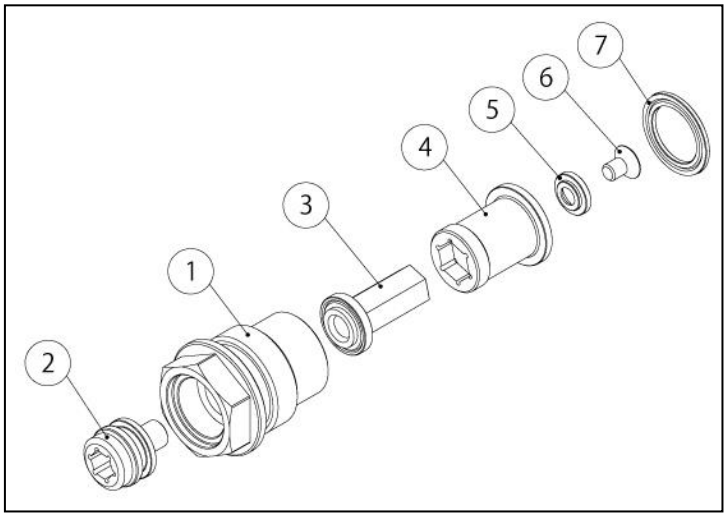
≪KYB38/38R≫　調整範囲は-6mm～+14mm となります。最弱から右に 6 回まわして下さい。

７；定期点検

- 取り付け後（約 100 km）再度各部点検を行い、ボルト類が緩んでいる場合は増し締めを行って下さい。

定期的に、各部ボルト類の緩みや、各部品に異常が無い事を確認してご使用下さい。
以上で取り付け説明は終了です。ご不明な点は、購入店もしくは、㈱ピーエムシーまでお問合せ下さい。

◆；パーツリスト

①～⑥・⑧・⑨は組立済みです。付属①は 74-741 KYB36Z 用。付属②は 74-742 KYB36KZ 用。

見出し番号	品番	品名	使用個数
①	74-74X/10	ﾒｲﾝﾎﾞﾃﾞｨ	2
②	74-74X/20	ﾍｯｸｽﾄｯﾌﾟ	2
③	74-74X/30	ｲﾝﾅｰ	2
④	74-74X/40	ﾌﾟｯｼｬｰ	2
⑤	74-74X/5	ｽﾄｯﾊﾟｰ	2
⑥	SS+B508F	皿ﾎﾞﾙﾄ M5-L8	2
⑦	74-74X/6	ｽﾗｽﾄﾜｯｼｬ	2
⑧	74-74X/7	O ﾘﾝｸﾞ ﾍｯｸｽﾄｯﾌﾟ	2
⑨	74-74X/8	O ﾘﾝｸﾞ ﾒｲﾝﾎﾞﾃﾞｨ	2
付属①	74-741/1	ﾊﾟｲﾌﾟ L51mm	2
付属②	74-742/1	ﾊﾟｲﾌﾟ L36mm	2